

けんこうニュース

発行所
 奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話0465-74-0024
 発行人 奥津紀一

二月二十五日、行政関係、医療関係の来賓を迎え、三師会総会が開催されました。奥津三師会会長(院長)につづき、鈴木南足柄市長、瀬戸大井町長、田代山北長町のあいさつがありました。が、いずれも地震対策を主な内容とするものでした。当地区の災害時における、救護体制についてはこれまで、三師会(医師会、歯科医師会薬剤師会)・行政との間で話し合われてきました。基本的な事項についての契約を結ぶところに来ています。しかし実際の救護体制のつくり方には一致を見ていない。神奈川県西部地震の際の人的被害について南足柄で死者一六名、重傷者二七名、軽傷者二九一名の想定で対策がたてら

足柄上地区に 災害救助対策を

三師会と△△△△△で決議

れています。広域避難場所には救護施設はなく、災害の見定めのないところでは救護所が設置されずその救護所は広域避難場所と関係ない場所ということになっていきます。医師会としては広域避難場所に救護所と救護資財の備蓄、市の職員の派遣を考慮するよう話し合ってきましたがまとまっています。このたびの震災で行政はあてにできない事を見せつけられました。当地区の医療関係者も自主的な実際の対応策を早急に決めるための活動を開始しました。医療関係者(三師会)が自主的な対応策を早急につくり上げる事が決議されました。



症状が強かった 今シーズンの「カゼ」

発熱・咳・胃腸症状が目立つ

今シーズンは十二月の始めより一月・二月とカゼの大流行で、三月に入りやっと沈静化して来ましたが、この地区でも、岡本中学で二回の学級閉鎖がありました。一般に「カゼ」といっているのは細菌やウイルスでひきおこされる、急性の呼吸器症状を出す病気をいっています。この中で代表的なもののがインフルエンザです。今年にはA香港型、Aソ連型B型、が流行するといわれています。実際には、ほとんどA香港型だけだったようです。また、今年目立ったのは、胃腸障害の強いものでした。発熱、咳に加え、嘔吐、腹痛、下痢など症状の強いものでした。この胃腸症状だけが出た人は別の病気を心配した人が多かったようです。またこれ等にまじってマイコプラズマ肺炎もかなりありました。このように「カゼ」が流行する時には、同時に三種類も四種類もの別の病原体によるものが混り合ってくるので対応が一層難しくなります。今シーズンの「カゼ」は症状が強く、持続も長かった割には重症化して、入院する人などは割合少なかったのは幸いでした。

エイズ教育を中学校で

足柄上保健所と医師会協力して

当地区のエイズ対策は保健所、足柄上病院、医師会、その他の公衆衛生関係団体協力して順調に進んでいます。エイズ対策自体も昨年のエイズ会議(横浜で開催)以後、これまでのエイズの脅威にどう備えるか、どういうことから、エイズ予防しながらも、エイズとともに生きる方向に対策が転換されて来ています。これにそって、地域、職場での検討会、講演会が行なわれて来ました。HIV(エイズウイルス)の感染者は二〇〇四〇代に多いので、中学生、高校生に対する教育が大切なことですが、以前から言われていたのですが、方法が難しいのでのびのびとなっていました。保健所、学校、医師会の協議の結果、本年は、二月末より三月初に南足柄中、足柄台中、文命中、松田中で実施されました。始めてのころみとしてはうまくいった感じです。これで当地区のエイズ対策にも一層の深まりが期待されます。

湧言飛語



院長

関西大震災、とうとうやって来た。こちらはいつ来るか……
 関東大震災なみの地震が来たらどうなるか、しろうとは想像とほぼ一致するのではないか、行政はもつと軽く考えていたようだ。
 ……………
 地震対策を見ていてつくづく感じる。
 私たちはこれまで行政におんぶしすぎて来たようだ。自分自身の生き残り対策は自分自身で考えるべきだ。
 ……………
 水の確保が一つのポイント。ミネラルウォーターを備蓄してもたかが知れている。濾過器が必要だ。
 水槽用のフィルターが使えないか、
 自動的に止まったプロパンガスの安全な利用の方法を知っているか。
 非常時の電気器具の取扱い
 は？
 自分のことは自分で考える習慣をもう一度確かめたい